

影響を及ぼすものである。この見地に立ち、國家的、國防的最重要産業の國營主義を堅持して、本年一月より前後四ヶ月に亘り、八幡製鐵所全従業員は一致に奮起し日本労働組合會議加盟全團體の熱烈なる支持の下に所謂、製鐵官民合同反對闘争を最効果的に戦ひ抜き日本製鐵株式會社法制定並びに合同新會社設立手續の過程の中に製鐵所全従業員の既得労働條件、福利共済施設の確保は素より全従業員の製鐵國營の信念を強力に反映せしめ得てゐるのではあるが、新會社成立後の經營擔當者の方針如何に依つては、日本製鐵株式會社の眞の精神は全く抹殺され、斷じて資本家階級の私利我慾追求專一に經營されぬとは斷定し得ない。國家的、國防的最重要産業を資本家の營利第一主義的經營に壟斷させることは製鐵所全従業員の直接生活に及ぼす壓迫、迫害は勿論、國家全産業並に國民生活全般を打撃する危険に就いては、既に、あらゆる物質的、精神的犠牲を以て戦つた製鐵所全従業員の火の様な製鐵官民合同反對闘争の主張に惹かれても明白である。茲に本案實現の具体的方針として

(イ) 財閥代表の社長就任に絶対反對し

(ロ) 新會社の經營要路に當る者は、會社在中は社員としても、會社退職後は直ちに商工省の官吏へ還元される途を開きその身分に國家性を確保する制度を確立せしめて、徒に資本家本位の經營に追隨させず眞に國家的見地よりその任に當らしめ

(ハ) 重役會議には必ず従業員の推薦する者を参加せしめて、その決議執行に參與し、全従業員の製鐵國營の信念を強く反映せしめ

(ニ) 新會社の労働行政決定機關に従業員代表を參與せしめ、日本製鐵株式會社法の眞の精神に沿ひ得るよう監視監督し以て、眞に國家國防の見地より日本製鐵株式會社を經營することを要求するのである。

實行方法 新委員へ一任し日本労働組合會議並に日本製鐵従業員組合と協力して本案の精神を徹底的に實現せしめる具體案を講ぜしむ。

第三號議案 漁撈労働者組織擴大に關する件

日本海員組合門司支部提出
日本海員組合戸加支部提出

山下義孝 氏 代表

理由

漁撈労働者、就中トロール船員、手續船員の労働状態は常に生命の危険を感じ、陸上労働者の想像も及ばざる過酷以上の慘酷を極めてゐるものである。しかもその享けるところの待遇はこの過酷なる労働の質量とは到底比較にならぬ劣悪なるものであるにもかかわらず、これ等漁撈労働者の待遇が改善向上の曙光を仰ぎ見る能はざるのみではなく稍もすれば却つて益々劣悪低下される傾向にあるは畢竟漁撈労働者が強固なる組織を有さざる事實に由因するのである。かかる海上労働階級の待遇劣悪の弱點は只に、漁撈労働者獨りの生活生命の苦難に留まらず、他の海上全労働大衆の脅威を醸成するものであるが故に、茲に漁撈労働者の組織を擴大強化してその生活權の確立を圖ると共に海上労働大衆全般の生活安定を期せんとするのである。

實行方法

新委員會は海員組合と協力して漁撈労働者の組織、宣傳の具體的戰術を立案し本案の趣旨の貫徹に全力を盡す。

第四號議案 鑛山労働者の徹底的保護並びにその賃金値上げ闘争に關する件

日本労働總同盟九州聯合會提出

山本新太郎 氏 代表

理由

陸上労働者の中で最も劣悪な労働條件を背負はされ、最も慘酷な待遇を強制されてゐるのは鑛山労働者である。殊に九州地方の多くの炭鑛資本家は、山本由利の暴力を乱用して坑夫大衆を人間並み以下に酷使し、日常生活の上に加へられる暴虐なる壓迫、迫害は言詰に絶し、坑夫大衆は不斷にその生命、身體の保全にさへ脅威を受けてゐる。その一例を炭鑛の瓦斯爆發事件に據するに筑豊炭田に於ける一年間の瓦斯爆發で失はれる人命は滿洲事變の全犠牲者の數に優ることが統計の上で明示され、福岡鑛山監督局さへも炭鑛資本家の災害豫防設備の不備、不完全を認め、鑛山監督局の豫算の現在額が倍加されるならば、その視察、監督を徹底せしめて、坑夫災害の現在數を半減せしめ得ると確言してゐる程である。われ等は坑夫の直接人命に關する災害防止設備の視察、監督の徹底を期する鑛山監督局の費用を資本家に全額負擔せしめて坑夫の身體、生命の保全を圖らむとするものである。